

令和元年度定時総会開催

公益社団法人木津川市シルバー人材センターの令和元年度定時総会が、5月30日午前10時から木津川市中央交流会館（いずみホール）で開催されました。

正予算書について報告した後、平成30年度事業報告、平成30年度収支決算報告が審議され、新役員の選任も含め各議案すべて承認可決されました。その後、令和元年度事業計画書・収支予算書について報告され、新役員による理事会で藤原新理事長が選任されました。



(119名の会員が参加)



「地域に貢献」、「生きがい」を見出し、「居場所」を発見

理事長 田村 誠造

令和には「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という思いが込められているようですが、高齢者が連帯し、共に働き、共に助け合うという「シルバー人材センター」の原点と通じ、高齢者の「生きがい」を提供するセンターの役割は一層大きくなります。

しかし、センターを取り巻く環境は厳しく、国が70歳までの雇用促進策を進めている以上、70歳以上の高齢者が担い手となり、当センターも平均年齢72.3歳と年々上昇

しています。

仕事を通じて、地域のケアをし、「地域に貢献」、そこに「生きがい」を見出し、自分の「居場所」を発見する。これからはシルバー人材センターが変わってはならない点だと確信しています。

さて、平成30年度は、国の第2次会員100万人達成計画と第2次中期五カ年計画の初年度が重なり、会員増加、特に女性会員の拡大を目指し、「会員増強」、「就業拡大」、「普及啓発」を3本柱に、広報活動を行い、目標値420人を達成できました。特に女性会員は20名の増加でした。また、契約金額も昨年度を111万円余り、労働派遣事業も185万円余り上回りました。

これからも、就業先の確保、会員増に向け、より一層の努力を進めましょう。

会員数 (平成30年度末)

420人

(男性 306人、女性 114人)

編集・発行

公益社団法人 木津川市シルバー人材センター

〒619-0214

京都府木津川市木津神田2番地1

TEL:0774-72-6690 FAX:0774-72-7314 <http://www.0774.or.jp/sjc/>

総会での来賓祝辞
(抜粋)

「技術・経験にも的確
に対応した新規事業・
就業先の開拓を」



木津川市長
河井 規子

5月1日より、「令和」とい
う新しい時代が幕を開けました。
会員の皆様方には就業を通し
て高齢者の社会参加や健康維持
に多大なるご尽力を賜っており、
地域社会の活性化、地域福祉の
向上にご協力いただいております。
すことに、感謝を申し上げます。
毎年、シルバー人材センター
へは市民の皆さまから多くの仕
事の依頼が寄せられていると同
っております。

これもひとえに会員の皆様の
日頃の活動の賜物であるにと
も、市民の皆さまの信頼の表れ
であると考えております。

市発足後の人口は増加を続け
ておりますが、この間に65歳以
上の高齢人口が、約7、700
人増加しているのに対し、15歳
から64歳までの生産年齢人口は、
約800人の増加にとどまっ

おります。

少子高齢化が急速に進む今日、
高齢者の皆さんが生涯現役で多
様な形で社会参加いただくこと
が求められており、活力ある地
域社会を支える中心的な組織と
して、シルバー人材センターの
担う役割は一層重要なものとなっ
ています。

市といたしましても、高齢者
の皆さんが豊かな知識や能力を
生かし、就業、ボランティア活
動、地域活動、文化教養活動な
ど、幅広く社会参加いただける
よう、貴センターの運営を支援
していきます。

貴センターにおかれましては、
さらに多くの高齢者の方に入会
していただき、長年培ってこら
れた技術や経験を活かしていた
だけの就業先や新規事業の開拓
など、会員のニーズに応えられ
るよう積極的に取り組んでいた
だきまして、今後ますます充実・
発展されますことを大いに期待
いたします。

「地域社会への
参加を応援」



木津川市議会
議長 山本 和延

木津川市シルバー人材センターは、
会員数四百二十人を超え、年間三
千件を超える事業を受託されるな
ど、会員募集及び運営基盤の強化
に取り組み、高齢者の皆様の就
業促進と生きがい対策のために、積
極的に事業を展開されておられま
す。

高齢者が、自らの特技を生かし
て働き、生きがいを持って生活す
ることができる、シルバー人材センター
の社会的役割は、これからも、非常
に大きなものであると考えていま
す。

市議会といたしましても、行政と
共に健康で働く意欲のある高齢者
の皆様の、多種多様な技術を生か
した生きがい作りや仲間作り、そ
して、地域社会の参加等を応援し
て参りたいと考えています。

「オール京都で

最適な就労」



京都府
山城広域振興局
農林商工部長
池村 隆兆

最近の京都府内の景気は、緩や
かな拡大傾向と言われているもの
の、暮らしが大きく改善していると
は言いがたく、人口減少や少子高
齢化に伴い人手不足や事業継承の
問題が深刻化している中、高齢者
には様々な場面で活躍することが
期待されております。

こうした中、貴センターでは、新
規会員が加入し、また、請負事業
及び派遣事業の契約金額は前年度
を大きく上回り、高齢者の生きが
いづくりの観点からも、働く意欲の
ある高齢者が豊富な知識や経験を
活かし、生涯現役で活躍し続けら
れる就業の場づくりに取り組んで
いただいております、心から感謝申し上
げます。

京都府といたしましても、誰もが
いきいきと暮らせる共生社会の実
現に向けた施策を積極的に展開す
るとともに、中小企業の経営の安定
や雇用の維持・確保など、経済・雇
用対策にも全力を挙げて取り組ん
でいるところです。

今後ともシルバー人材センターの
皆様のご協力をいただきながら、木
津川市をはじめとする府内市町村、
関係機関及び関係団体と連携し、
オール京都で一人お一人にとつて
最適な就労の実現に向けて取り組
んでまいります。

おめでとうです
会員表彰

10年以上にわたり会員として就業され、豊かな知識と経験を地域社会に活かしてセンターの発展に貢献された功労をたたえ表彰されました。



- | | |
|--------|--------|
| 菅 修一 | 山口 真知子 |
| 小竹原美代子 | 西窪 義則 |
| 松島 義子 | 富永 康夫 |
| 安藤 洋人 | 三木 和男 |
| 下川 昌敏 | 東 孝富 |
| 宮園 伸也 | 坂田 夏夫 |
| 渡部 璋 | 三好 彬武 |
| 山本 次朗 | 村上 義行 |
| 木村 政一 | 三重野 晃 |
| 小山 勉 | 花田 修一 |
| 古川 豊 | 倉 正義 |
| 川合 正剛 | 矢倉 守彦 |
| 園田 美鶴 | 藤原 徳三 |
| 橋本 正 | 西木 敏子 |
| 藤田 信宏 | |
| 尾崎 久一 | |
- (順不同)

新役員紹介



理事長
藤原 滋之

安全第一を旨とし、地域社会の要請に応えるべく、会員の技能向上と共に就業環境の改善に努めてまいります。



副理事長
中岡新次郎

理事として経験不足ではありますが、藤原理事長のもと微力ながら頑張ります。



理事
廣瀬秀隆

この度新理事と要請があり承ることとなりました。



理事
林下久雄

作業メンバーに恵まれ怪我無く依頼主様のご要望に沿える様仕事をさせて頂いております。就任にあたり微力ではありますが、お役に立てればと思っております。



理事
田中正司

地域と人に関わりたいと思いいセンターに入会、仲間と楽しく仕事をさせて頂いております。



理事
牧野安邦

私は五十歳で会社という組織を離れ、植木職人として過ごしてきましたので、この度の大役をこなせるか不安ではありますが、少しでもセンターの発展に寄与できるように努力する所存ですので、宜しく願います。

この度、理事に選任され重責を痛感しています。共働共助の理念の下で会員の皆さんと安全、安心で楽しく働き、センターとのパイプ役になればと思っております。よろしく願います。

令和になり、新たに理事に選任され身の引き締まる思いです。今後は、理事としてセンターの発展と、会員の皆様のやりがい・安全と健康を目指した取り組みに微力ながら努めてまいります。

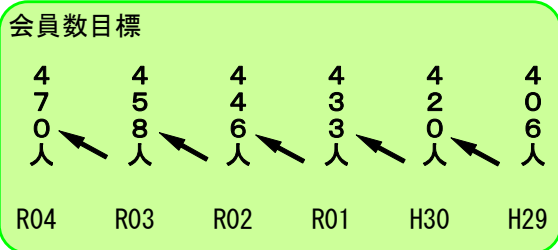
木津川市シルバー人材センター
第二次中期5か年計画
(平成30年度～令和4年度)

1. 実施計画
会員の増強
- ① 会員の増強
 - ② 女性会員の拡大
 - ③ 会員のモラルの向上
2. 就業の拡大・強化及び普及啓発の拡大
- ① 就業の拡大・強化
 - ② 普及啓発の拡大
 - ③ 新規事業の開拓



今年度は2年目です

- 3. 安全就業・適正就業等の徹底
- 4. 組織の運営体制と財政基盤の強化



平成30年度目標と実績

	目標値	実績値
会員数(人)	420	420
受託件数(件)	3,416	3,189
契約金額(千円)	231,814	228,355

達成!

平成30年度事業報告

平成30年度は大阪府北部地震、7月豪雨、度重なる台風など自然災害に見舞われた1年でした。

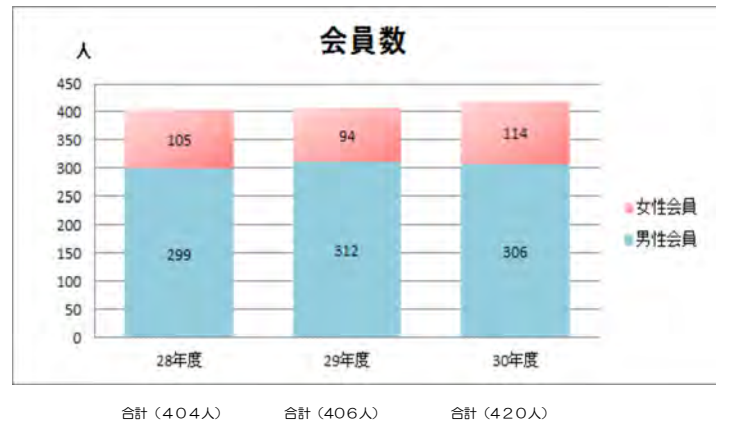
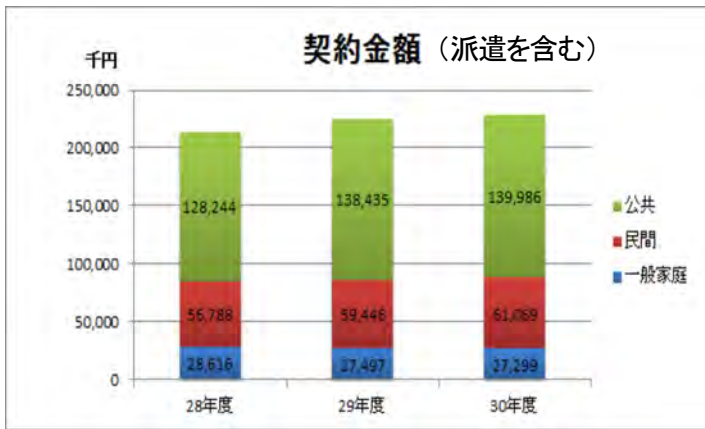
経済は緩やかな回復基調ではありますが、少子高齢化は更に進み、労働力不足が深刻な問題となっています。

そこで全シ協は現役世代を支えるため、高齢者が活躍する生涯現役社会を実現するために「第二次会員100万人達成計画」を始動させました。

当センターにおいても「第二次中期五か年計画」の初年度でもあり、目標達成に向け「会員増強班」「就業拡大班」「普及啓発班」に分かれ様々な知恵を絞りながら協議を進めました。

特に会員の増加については、チラシやポスターの作成等、広告や広報活動に力を入れた結果、昨年度末より14人の増加となりました。

また、契約金額についても、請負・派遣ともに昨年度を上回る数字となりました。




講習会風景


毛筆・宛名書き
1月29日 参加：会員4人 一般3人
講師：山田 重雄



草刈機取扱い等
3月6日 参加：会員41人
講師：三菱農機株式会社



交通安全・接遇
3月7日 参加：会員77人
講師：接遇 小野 圭子
交通安全 (JAF) 頭井与志範



障子張替え
2月21～22日
参加：会員8人
講師：木津障子班 加茂障子班




ポスター応募作品



山本美奈子



向井房和



中岡新次郎



山本春代

応募して頂いた皆さん、ありがとうございます。

令和元年度 安全・適正就業に関する標語

多数の応募ありがとうございました。
その中から優秀作品を選出し、今年度の安全標語を
紹介させていただきます。

危ないぞと 言える勇氣と 聞くゆとり

向井 房和さん

ヒヤリで済んだあの事を 語り合っ 芽を摘もう

矢野 和幸さん

昨年度は、作業中の落下、転倒、
ハチに刺されるなど10件(傷害
8件・物損2件)の事故がありまし
た。

くれぐれも

安全第一

をお願いします。

安全標語入選作品です 安全は 人に頼るな任せるな 「なれ」と「うっかり」 事故のもと
怪我するぞ せかずあわてず 辺り良く見て
目配り 気配り 気を抜かず

夏バテを防ぎ暑さを乗り切るために



○こまめに水分を補給してください

この時期は 熱中症予防のためにも、水やお茶をこまめに
飲みましょう。なお、スポーツドリンクを含めて、糖質の
多い清涼飲料水の飲み過ぎは疲労感を招きやすくなります。



○温度差や体の冷やし過ぎに注意する

外気温との温度差や体の冷やし過ぎは自律神経の乱れを招きます。
エアコンの風が直接当たらないようにして、衣類やひざかけ等で調節します。
冷たい飲み物は胃腸に負担をかけやすく、体の冷えの元にもなります。
夕方以降の涼しい時間帯のウォーキングは自律神経の働きを整えます。

○睡眠をしっかりとする

自律神経を整えて体調不良を改善するために睡眠は欠かせません。
睡眠中のエアコンのかけっぱなしは身体を冷やし過ぎ、
かえって体調を崩しやすくなります。
就寝時間、起床時間に合わせてタイマー設定を活用しましょう。



○1日3食、栄養バランスを心がける

暑さで疲れやすく、汗でミネラルを失いがちな体には栄養が必要です。
少量でも多くの品目を食べられるよう、食事の内容に気を配りましょう。
きゅうりやトマトなどの夏野菜はほてった身体を冷やす働きがあります。



会員の広場

親睦研修旅行

2月1日(金)

吹田箕面千里方面 会員61名参加

向井 房和

まず、最初の研修先は「アサヒビール吹田工場」でした。
アサヒビール発祥の地として、創業開始当時の写真などを展示、当時の建物の一部もモニュメントとして、大切に保存されていました。

ホップや麦芽の味見や、ビヤコレクションの展示コーナーもあり、案内係の女性が、ビールの製造工程やミニ知識を楽しく紹介されていました。

見学後、やつとたどり着いた試飲コーナー。香兵衛の私は、出来立ての三種類のビールの説明も上の空、気持ちは「試飲」のほうに向いていました。



説明後、新鮮なビールをおつまみと一緒に「ごくごく」と「味わいながらいただくことができ、とても美味しかったです。昼食は、箕面観光



ホテルで、楽しく飲んで食べて、談笑し、カラオケも皆さん上手で感服しました。

つ太陽の塔は48年間に開催された跡地に作られた広大な敷地です。そびえたつ太

非公開でしたが、昨年から内部を公開しています。(入りたかつたな)パピリオンでは半世紀前の当時の様子が写真やパネル等で展示されていて、あの当時にタイムマシンで戻ったような気がしました。

研修の締めくくりは、「パナソニックミュージアム」でした。創業者松下幸之助の生涯や松下電器からパナソニックの歴史の展示がありました。松下幸之助が残した「言葉」がパンフレットとして置かれてあり、その言行を通じ普遍的真理に導かれるように印象に残りました。

恒例となつている日帰り研修旅行、これからもシルバーの仲間と一日楽しく過ごしたいと思えます。皆さんも「思い出作り」に参加しませんか。私は、とても「楽しい思い出」がまた一つ増えました。



地域班活動

- 1班 3月20日 14人 懇談会
 - 2班 2月22日 16人 懇談会
- 木津小学校周辺のゴミ拾い



- 3班 3月18日 7人 懇談会
 - 4班 3月10日 10人 懇談会
 - 7班 11月1日 34人 懇談会
- ふれあいセンターの清掃及び
除草作業
会員募集チラシ配布

8班 3月13日 18人 懇談会
棚倉小学校の清掃及び
除草作業

5班と6班は平成30年度中に開催できなかったので平成31年4月10日に
合同で班会議を行いました

- 5班 11人
- 6班 4人



シルバーサロン

「ゆるり」へ
みんな集まれー!!

毎月25日で大盛況ですー!!

毎回50杯ぐらいのコーヒー・紅茶のオーダーをいただいております。盛りに上がっています。



6月25日は、皆で七夕の笹飾りに願い事を書いて「七夕」の合唱をしました。

まだ来たことがない会員さんは、是非一度お友達を連れて遊びに来て下さい。



10月は「女性限定サロン」
12月19日は、
いずみホールに於いて「クリスマスサロン」を予定しています。お楽しみに。



お仕事訪問シリーズ1

【除草のお仕事】

シルバーの仲間はどうなお仕事をさ
れているのかな？

私にもできるかな、そんな疑問や不
安の参考にしていただければ幸いです。
今回は市民からの要望が多い「シルバー
の花形」除草のお仕事について稲田さん
にお伺いしました。

「思い切って
飛び込んだ世界は…」

公共除草班 稲田浩人

私は、42年間ホテルマンとして勤め、
定年退職後しばらく空白の時間を過
ごしていましたが、シルバーの入会説明
会に参加したら、除草の仕事が一番多
いといわれ、草刈りの「く」の字も知ら
ない私でしたが、外の仕事、違った仕事
もいかなと思ひ、思い切って、除草の
世界に飛び込みました。

最初は、刈り取った草をかき集める
ことばかりでしたが、その後草刈り機の
講習を受け、先輩方の指導のもと、現
在は自在に草刈り機を使いこなしてい
ます。私の仕事のモットーは、現役時代
から終始一貫して「続ける」ことにあり
ます。初めは嫌だなと感じたことも継
続していくうちに覚えてくるものがあり
ました。仲間に恵まれて、おかげさ
まで除草の仕事も10年続けることがで
きました。

今年の6月から長年リーダーとして
草刈り班を率いてこられた大先輩の後
を引き継ぎ、責任者の任を受け身の引

き締まる思いであります。

皆さんが気持ち
よく、楽しく仕事
ができるように心
がけています。そ
れでも頭の中は除
草作業のことばか
り。今日の仕事が
終わると、明日の
段取り、明後日の
予定、またメンバー
の体調のこと、明日
元気に顔をだして
くれるだろうか
など。心配の種は尽
きません。

除草作業は、シ
ルバーの年間契約
高の3割を占めて
おり、その重要さを感じております。

お客様からの「ありがとう」「きれいに
なったね」の言葉は大きな喜びです。ま
た、仕事を終えて周囲を振り返った時、
充実感、達成感を感じます。

体も使い、頭も使う、人一倍の汗を
かく、この除草の仕事が体力の維持・向
上につながり、認知症予防にも効果が
あると聞いています。

余談ですが、今年ラグビーのワール
ドカップが日本で開催されます。皆さ
ん、喰わず嫌いはやめて、是非シルバ
ーで除草の仕事にトライしてみませんか。
仲間と共に流す汗はいいものですよ。

インタビュー 広報委員 門司 開



新入会員の紹介

(H30年6月2日～R1年6月1日) (入会順・敬称略)

- | | | | |
|--------|--------|-------|--------|
| 木津 孝文 | 辰元 靖子 | 西村 邦男 | 出合 陽子 |
| 東 孝文 | 登丸 寿一 | 廣部 義男 | 中山 小久 |
| 新井 慶子 | 内藤 絹代 | 山尾 勝 | 服部 幸雄 |
| 伊熊 貴美子 | 中川 幸子 | 吉田 史郎 | 日高 尚義 |
| 井宗 カヅ代 | 中西 友次 | 米田 崇 | 福井 良樹 |
| 上田 繁春 | 林 恵子 | 山城 | 溝口 清子 |
| 上田 順一 | 福 寿賀子 | 岡田 雅行 | 道淵 好美 |
| 大田 淳 | 藤井 久 | 倉本 末吉 | 三ツ橋 和治 |
| 大鶴 昭子 | 三浦 賢三 | 小林 繁夫 | 大和川 千里 |
| 岡崎 庸一 | 南田 博美 | | |
| 岡野 初代 | 宮内 榮子 | | |
| 金近 納子 | 武藤 勝子 | | |
| 川村 紀男 | 山口 静子 | | |
| 楠原 恭子 | 山本 郁子 | | |
| 工藤 久代 | 山本 春代 | | |
| 久米 文雄 | 山本 博三 | | |
| 齊藤 富江 | 吉村 和彦 | | |
| 齊藤 美弥子 | 吉村 年子 | | |
| 坂本 勝美 | 若山 末起子 | | |
| 鹿島 保夫 | 加茂 | | |
| 重田 明博 | 伊藤 幸子 | | |
| 重田 訓子 | 大西 進 | | |
| 柴岡 澄子 | 香川 里美 | | |
| 清水 雅實 | 川西 恵子 | | |
| 小豆 武男 | 神崎谷 学 | | |
| 杉浦 広子 | 久保田 光子 | | |
| 杉本 太一 | 竹内 多美子 | | |
| 須永 保夫 | 塚本 雅子 | | |
| 巽 千代子 | 辻本 弥三郎 | | |
| 巽 正明 | 坪倉 正男 | | |
| 辰元 桃也 | 寺園 徹志 | | |

シルバー作品館

川柳

古川兼一

早朝に 竹の子掘出し 汗をかき
茶畑に 覆い広がり 芽摘み声
田園に 農機具音の 出番かな

写真の部



渡辺 渥



田村理事長退任

会員の皆様お世話になりありがとうございました。平成14年に入会し、多くの仲間と共に恵まれた充実した時間を過ごすことができました。



平成25年度に理事長の重責を浅学菲才をも顧みずお引き受けしました。任期中にはセンターを取り巻く環境に大きな変化がありました。政府の事業仕分け、公益社団法人への移行、町村合併による国及び地方自治体の施策、地域ニーズに対応した働き方の変革・等思い起こします。なんとか今日を迎えられたことに改めて心から感謝とお礼を申し上げます。

最後に会員の皆様のますますのご健勝と木津川市シルバー人材センターの更なるご発展を祈念して退任の挨拶とさせていただきます。令和元年5月30日 田村誠造

退任された理事の皆様

- 田村 誠造
- 宮本 正範
- 福井 智
- 浦井 紀子



お疲れ様でした。

事務局だより



田村前理事長には新たに相談役に就任していただきました。よろしくお願ひします。(藤原理事長から委嘱状交付)

会員募集!!

経験・技能を生かして、地域で共に働く仲間を募集しています。会員の皆様のご近所やお知り合いの方で、一緒に仕事をしていただける方いませんか・・・ぜひ声をかけていただいて、誘ってみてください。対象となる方

- 木津川市在住の方
- 60歳以上で健康で働く意欲のある方

※女性会員・夫婦会員のご入会をお待ちしております

人事異動

4月より事務局の体制に異動がありましたのでお知らせします。

- | | |
|------|------|
| 木津本所 | 小川 博 |
| 課長 | |
| 加茂支所 | 岩井嘉之 |
| 課長 | |
| 主任 | 尾崎 悟 |

会員の皆さん
配分金はお給料ではなく「雑所得」になりますので、消費税が含まれて支払われていることをぜひ覚えておいてください。



消費税

編集後記

令和時代に入り、新理事長のもとに第2次五カ年計画も二年目の取り組みとなりました。

会員の皆様、昨年同様にご協力の程よろしくお願ひ致します。

田植えも終わり緑の映える季節となりました。その中に担い手のない放置された休耕田や休耕畑を目にします。盆の月に入り、この風景は開拓されたご先祖様の事を思うと淋しいものです。

昨今のニュースで高齢者による交通事故が多く報道されています。判断能力、認知能力、状況判断能力、操作技術の低下、等自身が気付いていない点が多いと分析されています。充分な注意の上作業に取り組みたいものです。
熱中症、食中毒、健康に気を付けて暑い夏を乗り切りましょう。

広報委員

- | | |
|------|------------|
| 委員長 | 廣瀬 秀隆 (加茂) |
| 副委員長 | 林 紀男 (木津) |
| 委員 | 宮本 良一 (加茂) |
| 〃 | 門司 開 (木津) |
| 〃 | 竹本すみ子 (山城) |

福井さんへ

長い間の広報委員長、本当にお疲れ様でした。ちよと薬味の効いた編集後記、枠に収めるのに苦労したこともありました。いつもなるほどと感心する事多々でした。ありがとうございました。